



徒歩帰宅支援マップ

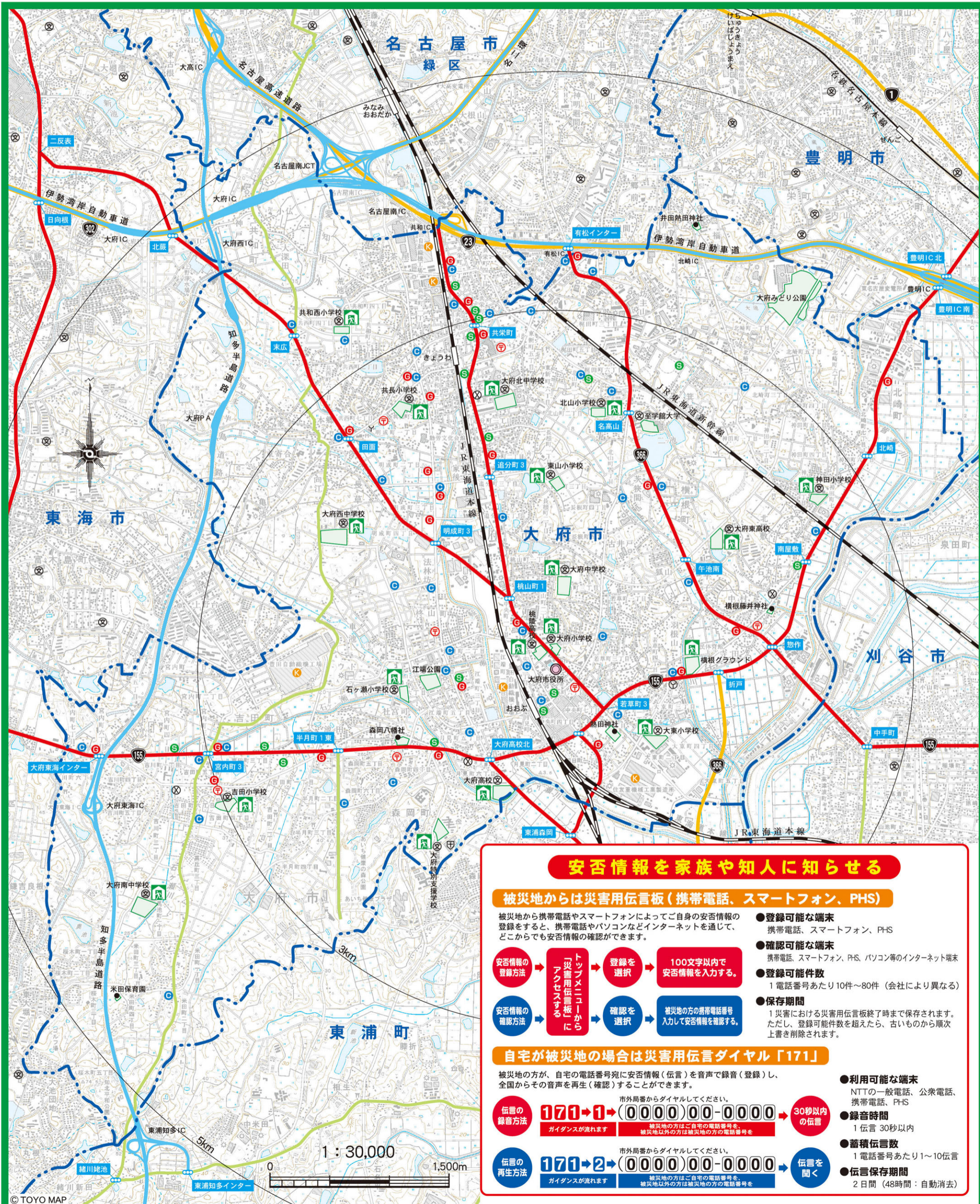
Walk-home Assistance Map

大府市版

この地図は、南海トラフ巨大地震などの大災害が発生し、公共交通機関が停止した場合に、徒歩で帰宅する方を案内するために作成しました。

凡	震火災避難広場	避難所	市町村界線	JR線・東海道新幹線	私鉄	徒歩帰宅経路	高速・有料道路	一般国道	主要地方道	交差点名	《徒歩帰宅支援ステーション》	コンビニエンスストア	ガソリンスタンド	飲食店・新聞販売店・車販売店など	郵便局	協力事業所	市役所	消防署	警察	学校
例																				

※地図中に記載されている帰宅支援場所(ガソリンスタンドG、コンビニエンスストアC、郵便局T、飲食店・新聞販売店・車販売店などS、協力事業所K)及び震火災避難広場□、避難所■を活用してください。なお、支援場所の状況によっては、トイレ、飲料水などの支援が受けられない場合があります。



安否情報を家族や知人に知らせる

被災地からは災害用伝言板(携帯電話、スマートフォン、PHS)

被災地から携帯電話やスマートフォンによってご自身の安否情報の登録をすると、携帯電話やパソコンなどインターネットを通じて、どこからでも安否情報の確認ができます。

- 登録可能な端末: 携帯電話、スマートフォン、PHS
- 確認可能な端末: 携帯電話、スマートフォン、PHS、パソコン等のインターネット端末
- 登録可能件数: 1電話番号あたり10件~80件(会社により異なる)
- 保存期間: 1災害における災害用伝言板終了時まで保存されます。ただし、登録可能件数を超えたら、古いものから順次上書き削除されます。

登録方法: 安否情報の登録方法 → 登録を選択 → 100文字以内で安否情報を入力する。

確認方法: 安否情報の確認方法 → 確認を選択 → 被災地の方の携帯電話番号を入力して安否情報を確認する。

自宅が被災地の場合は災害用伝言ダイヤル「171」

被災地の方が、自宅の電話番号宛に安否情報(伝言)を音声で録音(登録)し、全国からその音声を再生(確認)することができます。

録音方法: 171→1 → (0000)00-0000 → 30秒以内の伝言

再生方法: 171→2 → (0000)00-0000 → 伝言を聞く

- 利用可能な端末: NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS
- 録音時間: 1伝言 30秒以内
- 蓄積伝言数: 1電話番号あたり1~10伝言
- 伝言保存期間: 2日間(48時間:自動消去)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平 26 情標 第 213 号)